

---

# 九州支部

No. 59

## ニュース

日本実験動物技術者協会

---

### 日本実験動物技術者協会九州支部

#### - 創立 40 周年記念講演会および第 40 回総会の開催報告 -

熊本大学生命資源研究・支援センター

中村 直子

一般社団法人日本実験動物技術者協会九州支部の創立 40 周年記念講演会及び第 40 回総会が平成 29 年 4 月 15 日（土）に熊本市医師会館にて開催されました。

昨年この時期に開催予定であった九州支部の第 39 回総会は、開催直前に発生した熊本地震の影響により中止されましたが、今回の第 40 回総会は熊本地震からちょうど 1 年経ったこの時期に、まだ復興が始まったばかりの熊本で、創立 40 周年の記念講演会とともに開催することができました。ご支援くださった皆様、ご参加くださった皆様方に心より御礼申し上げます。

本講演会及び総会は、まず開会に先立って熊本地震の被害に遭われた皆様への黙祷が行われたのち、野口支部長の挨拶後、熊本大学生命資源研究・支援センターの鳥越大輔先生、日本実験動物技術者協会（実技協）理事長の坂本雄二先生、九州実験動物研究会会長の小野悦郎先生及び日本実験動物学会理事長の浦野 徹先生の諸先生方より暖かい祝辞を頂くことにより始められました。

今回の創立 40 周年講演会は、五つの記念講演会とひとつのランチョンセミナーという内容で執り行われました。最初に、記念講演Ⅰとして野口支部長より「九州支部 40 年のあゆみ」と題した講演を頂きました。九州支部は、九州大学にご所属だった半田純雄先生のご発案で立ち上がった九州実験動物技術者懇談会が前身であることから始まり、1976 年の設立当初の先輩方の苦労話、その頃に検討された支部活動スタイルが現在まで引き継がれていること、九州内の他の動物実験関連組織の皆様との協力体制、実験動物に必要な基礎知識習得のための技術研修会の開催、さらには九州支部が抱える問題などについて、懐かしい写真や詳細なデータを交えながら話をして頂きました。比較的古参になって来た私も全く知らなかった情報がたくさんありました。

つぎに、記念講演Ⅱとして、実技協理事長の坂本雄二先生より「実技協の法人化への移行と将来像」というテーマでご講演頂きました。九州支部の母体である全国組織である実技協本部は、九州支部設立の 11 年もの前の昭和 41 年に発足し、昨年の平成 28 年度で設立 50 周年を迎え、さらに今年の 4 月に法人化し一般社団法人として再出発したばかりです。実験動物に関連する法律を含め実験動物技術者を取り巻く情勢が刻々と変わる中、実験動物領域における倫理や福祉

---

---

は、配慮だけでなく実践が重要視されるようになり、実験動物に一番身近に接する実験動物技術者がいかに重要な存在であるか再認識する内容でした。

午前の部最後の記念講演Ⅲでは、日本実験動物学会理事長の浦野 徹先生より「機関管理体制の下で日本実験動物学会が推進する外部検証と人材育成事業」と題したご講演が行われました。機関管理による動物実験の適正な実施を担保するための外部検証について、これまでの経緯と現在の状況、機関管理体制を充実・発展させるために外部検証にあたる専門家の育成を目的とする人材育成事業が始まっていること、今後日本国内の動物実験実施機関の機関管理体制がさらに充実したものになるための将来について、などのお話を頂きました。

お昼のお楽しみのランチョンセミナーでは、アーク・リソース株式会社より「実験動物施設におけるオゾンを用いた殺菌消毒について」と題して、オゾン機器やオゾンを用いた動物施設クリーンアップ実施例が紹介されました。ご参加の皆様方、オゾンの有用性をしみじみと実感されたのではないのでしょうか。

午後の部の第40回総会では、創立40周年を記念して九州支部に貢献された個人と企業の方の功労賞の表彰式が執り行われました。個人では支部長として長年支部活動に貢献された第7代支部長の福山伸隆（鹿児島大学）さん、企業では賛助会員として長年ご協力頂いている15企業、すなわちアーク・リソース(株)、(株)アイセイ、(株)アニマルケア、(株)ウイング、(株)エアーグラスシステム、(株)LSIメディエンス、日本エスエルシー(株)、日本クレア(株)、九動(株)、(株)ケービーティーオリエンタル、(株)新日本科学、東洋リントフリー(株)、トキワ科学器械(株)、バイオテック(株)及び宝来メディック(株)を感謝状と記念品を贈呈し表彰させて頂きました。改めて心より御礼申し上げます。

午後の記念講演Ⅳでは、「熊本地震から学ぶ～被害状況とその後の対応と対策」と題して、①熊本城の被害状況についてを熊本城調査研究センターの金田一精先生より、②熊本市動植物園の被害状況についてを熊本市動植物園の獣医の松本充史先生より、③熊大動物実験施設の被害状況についてを熊本大学生命資源研究・支援センターの鳥越大輔先生の諸先生より、それぞれの立場で、思いがけず地震の被害を受けてしまった各種機関の被害の状況、日々の業務と並行させながら所属機関の方々がどのような対策・対応を講じてこられたか、などについてを各々の分野ごとにご講演頂きました。この3つの講演を拝聴して、私たちは過去の大きな地震を経験して、その度に少しずつ地震に対する備えが進んでいるように感じていましたが、実際に大きな地震を経験してみますと役に立つこともあれば、まだまだ対策が不十分な所もたくさんあることも実感しました。今回の反省をもとにさまざまな対策が進むことを期待いたします。

最後の記念講演Ⅴでは、沖縄科学技術大学院大学の鈴木 真先生より「動物福祉に関する知見—実験動物における技術的な側面から」と題したご講演を頂きました。小動物を対象にした麻酔法などを中心に、動物実験の現場ですぐに応用可能な技術的な情報、動物福祉に関する最近の情報などをご紹介頂きました。

そして、九州支部創立40周年の記念として、場所をホテルメルパルク熊本に移して懇親会が執り行われました。熊本のお楽しみグルメも少し入ったメニューと、途中、野口支部長が披露したこれまでの記録写真をまとめたスライドショーお楽しみ頂きましたでしょうか。

今回の記念講演会及び総会にご参加くださった皆様は、合計86名（会員：37名、非会員：39

---

名、賛助会員：10名)、大会終了後の懇親会への参加者は67名と、盛会のうちに終了する事ができました。ご参加くださった皆様にお礼を申し上げますとともに、今後もどうぞご支援賜りますようお願い申し上げます。

---

### —平成29年度(第22回)九州地区実験動物技術研修会(基礎コース)の開催について—

第22回九州地区実験動物技術研修会を9月2日(土)～3日(日)に、熊本保健科学大学にて開催することになりました。

本研修会では、単日のみ受講(1日目、2日目どちらでも可)も可能ですので、会員および非会員の皆様からの多数の参加希望をお待ちしております。

詳細は、同封の「平成29年度(第22回)九州地区実験動物技術研修会(基礎コース)開催のご案内」もしくは実験動物技術者協会九州支部のホームページをご確認ください。

九州支部ホームページ <http://jaeatqsibu.web.fc2.com/>

平成29年度(第33回)実験動物技術者資格認定試験について、実験動物1級技術者の学科試験は9月16日(土)、実技試験は11月26日(日)に、実験動物2級技術者の学科試験は8月20日(日)、実地試験は11月25日(土)に実施されることになりましたのでご報告いたします。

詳細：<http://www.nichidokyo.or.jp/schedule.html>

※実験動物1級技術者の学科試験は熊本会場(ホテルサンルート熊本)で、実験動物2級技術者認定試験の学科試験は長崎会場(諫早農業高等学校)と熊本会場(ホテルサンルート熊本)で受験可能です！

### —第37回日本実験動物技術者協会九州支部研究発表会演題募集—

第37回日本実験動物技術者協会九州支部研究発表会を、以下の通り開催予定です。今年度も九州実験動物研究会との共同開催を行います。

本研究発表会への一般演題の応募と多数の会員の方々のご参加をお待ち致しております。

【開催日】 平成29年11月11日(土)、平成29年11月12日(日)

【開催場所】 指宿ベイテラス HOTEL&SPA 大会議室

〒891-0304 鹿児島県指宿市東方5000番地 <http://www.ibusuki-bay-terrace.com/>

### —日本実験動物技術者協会の法人化に伴う年会費等の取扱いについて—

2017年3月17日、日本実験動物技術者協会は一般社団法人として登記を完了いたしました。これに伴い、決算月も従来の3月から8月へと変更されるため、2017年4月1日から2018年8月31日までの年会費等の取扱いが変更となります。動物の別紙資料(日本実験動物技術者協会

本部事務局発行)をご確認ください。本件についてご不明な点がございましたら本部事務局までお問い合わせ下さい。

【本部事務局】e-mail : jaeat@adthree.com

〇〇〇 年会費納入のお願い 〇〇〇

年会費の未納の方は、早急に納入手続きをとって頂きますようよろしくお願い致します。

<年会費の支払>

所定の振込用紙（日本実験動物技術者協会の機関誌に同封）で、本部事務局までお振込みください。

なお、日本実験動物技術者協会へ新規に入会される方は、8,000円（入会金2,000円と年会費6,000円）、更新される会員の方は、年会費6,000円となっておりますので、上記の金額を下記の口座までお振り込みください。

お手数をおかけしますが、以上宜しくお願い致します。

振込先 名称：日本実験動物技術者協会 口座：00130-9-102291

取扱機関：落合郵便局 TEL 03-3371-9152（東京都中野区東中野 4-27-21）

支部ニュース編集 (いろいろなニュース素材をお待ちしています!!)

山本 沙代 九州大学大学院医学研究院附属ヒト疾患モデル研究センター 動物実験施設

〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1 E-mail:ysayo@anim.med.kyushu-u.ac.jp tel:092-642-6148 fax:092-642-6165